

# オンライン調査 ご協力のお願い

統合失調症をもつ人の医療・支援・研究の  
優先事項を明らかにしたいと考えています。

これまで、何を研究するかは研究者などが決めており、当事者の方々の意見が無視されてきた傾向にあります。本来、研究は当事者の方々にとって、切実な課題に取り組むべきであり、サービスは、その受け手である当事者の方々にとって、必要で重要なものを創り出すべきであると言われていました。英国では、当事者の方々と医療専門職が共に「統合失調症研究の10の優先事項」を決めました。こういった、当事者と専門職が共に考え創り上げていく「共同創造」という取り組みによって、当事者の方々の治療・支援の改善につながり、利益になることを目指しています。

あなたにとっての「統合失調症について研究で  
明らかにしてほしいこと」をお尋ねします。

「研究」とは、統合失調症をもつ人への治療・支援に関する研究だけでなく、原因・病態解明、診断法開発、予防に関する研究、周囲や社会の理解・受け入れ（そのための教育・情報発信・支援体制・地域格差改善）等社会的環境の改善の効果を調べる研究、医療従事者など専門職の態度・技能改善の効果を調べる研究なども含まれます。

Amazon ギフト券  
(Eメールタイプ)  
1,000円分

**対象** 統合失調症（又は統合失調症に類する疾患）をもつ方々※1

**期間** 1/31（月）～2/28(月) ※2

**謝礼** 1,000円相当のAmazonギフト券(Eメールタイプ)※3

**時間** 5～10分程度※4

**方法** 以下のURLへアクセス or 以下のQRコードを読み取る

<https://202201.acsurvey.jp/>

※1 統合失調症（又は統合失調症に類する疾患）をもつ方々で、スマホやパソコン等でネット接続ができる方で、メールアドレスをお持ちの方が対象です。

※2 回答者が募集人数（1000人）を超えた時点で、調査を終了させていただきます。

※3 謝礼の受け取りを拒否することもできます。その場合は、メールアドレス・電話番号は入力していただく必要はございません。

※4 研究説明・同意欄へのチェック（5～10分）、調査へのご回答5～10分です。

**調査内容** 統合失調症の医療・支援・研究の優先課題に関する選択式質問や、自由記述式質問など

**結果公表** 学会・ホームページ・論文などで広く公開させていただきます。

**研究倫理** 東京大学医学部倫理委員会での承認をうけ、東京大学附属病院長の許可にもとづいておこなわれます。  
無記名調査であり、結果公表により個人は特定されません。

ご協力のほど、どうかよろしくお願ひ申し上げます。



お問い合わせ

東京大学医学部附属病院 精神神経科

調査用携帯電話：080-7622-2388（平日10:00-17:00）